2024 年度事業計画書

- 1. 松竹大谷図書館の維持運営に関する事業
 - 一般公開を行う演劇・映画の専門図書館として以下の事業を行う。
 - (1)資料の収集

製作会社、劇団、各関連団体、出版社等に協力を願い、演劇・映画に関する書籍、 雑誌、台本、プログラム、ポスター、写真などを収集する。

(2)資料の整理と保存

収集した資料は適切に分類、整理、保存し、検索により利用可能な状態にする。

(3)一般公開

閲覧室を一般に公開し、資料を閲覧に供する。(無料)

開館時間:10:00~17:00

休 館 日:土曜日、日曜日、祝日、毎月最終木曜日、年末年始、春期·夏期休館期間、5月1日、11月22日

(4)レファレンスサービス

利用者の演劇・映画に関する参考文献調査の手助けを行う。

(5) 複写サービス

著作権法の範囲内で資料の複写サービスを行い、利用者の便宜をはかる。

(6)閲覧室内資料展示

閲覧室内で所蔵資料の展示を行い、所蔵資料を紹介する。

(7)演劇上演記録の作成

資料整理の参考とするため、またレファレンス・ツールとして演劇の上演記録を作成する。

(8)松竹大谷図書館賞

優秀な新作歌舞伎及び新作歌舞伎舞踊劇の脚本に贈る「大谷竹次郎賞」の副賞として「松竹大谷図書館賞」(記念レリーフ)を贈呈する。

- (9) 広報
 - ①ホームページの維持管理を行う。
 - ②毎月「松竹大谷図書館ニューズレター」を発行し、新着資料の案内等を行う。 「松竹大谷図書館ニューズレター」はホームページに掲載する。
 - ③Facebook ページ、X、Instagram の維持管理を行う。
- 2. 公益事業の推進に資するための所蔵資料等に関連する事業
 - (1)所蔵資料を展示、出版、放送等に提供し対価を得る事業を行う。
 - (2)所蔵資料を駆使した専門的な原稿の依頼がある場合は可能な限り対応し、対価を得る事業を行う。
- 3. その他目的を達成するために必要な事業
- 4. 資金調達及び設備投資の見込みについて

当期中における借入れの予定はない。

設備投資は図書管理システムのバージョンアップとデータの移行を行う予定である。 投資予定額は440万円であり、ソフトウェア(その他固定資産)として計上予定である。 この投資の財源は公益目的積立資産の取崩しにより行う。

2024年度収支予算書内訳表

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位:円) 公益目的事業会計 収益事業等会計 内部的 備老 科 日 法人会計 合計 図書館の維持運営 所蔵資料関連事業 I一般正味財産増減の部 経常増減の部 2 (1) 経常収益 3 ①基本財産運用益 基本財産受取利息 200 200 5 3, 071, 700 3, 071, 700 6 基本財産受取配当金 900,000 900,000 基本財産運用益 0 7 ②特定資産運用益 8 1 050 1 050 特定資産受取利息 0 9 10 退職給付引当資産受取利息 280 0 280 10 ③事業収益 11 12 図書館運営事業収益 1,000,000 2, 200, 000 3, 200, 000 12 0 13 ④受取補助金等 13 14 受取助成金 100.000 100,000 14 15 ⑤受取索付金 15 16 受取寄付金 38, 515, 000 2, 150, 000 40,665,000 16 17 ⑥雑収益 17 受取利息 350 18 350 18 19 雑収益 5,000 19 5,000 20 経常収益計 43, 588, 380 2, 205, 000 2, 150, 200 47, 943, 580 20 (2) 経常費用 21 21 22 ①事業費 22 23 32, 274, 231 給料手当 30, 652, 411 1,621,820 23 24 退職給付費用 9,600 24 181, 440 191,040 25 5, 284, 059 279, 579 5, 563, 638 25 法定福利費 26 159, 309 8,429 167, 738 26 27 図書購入費 300,000 300, 000 27 28 松竹大谷図書館賞 200,000 200,000 28 29 602, 599 2,992 605, 591 29 旅費交通費 30 通信運搬費 267,800 11, 100 278,900 30 950, 954 950, 954 31 減価償却費 31 32 消耗什器備品費 100,000 100,000 32 33 消耗品費 300,000 800 300, 800 33 34 修繕費 2, 233, 000 2, 233, 000 34 0 35 110,000 110,000 35 印刷製太費 36 光熱水料費 564, 762 1,965 566, 727 36 37 修復・デジタル化費 1,000,000 1,000,000 37 38 システム保守費 2, 482, 800 6,854 2, 489, 654 38 39 研修費 50,000 50,000 39 40 支払手数料 127,920 40 127,960 40 41 40,000 40,000 41 諸会費 <u>30, 0</u>00 42 30,000 42 1, 943, 179 43 事業費計 45, 637, 054 47, 580, 233 43 44 ②管理費 44 45 162, 182 45 給料手当 162, 182 46 退職給付費用 960 960 46 47 27, 957 27, 957 法定福利費 47 48 福利厚牛費 842 842 48 49 会議費 1 440 1 440 49 50 旅費交通費 5, 992 5, 992 50 51 通信運搬費 21, 100 21, 100 51 52 消耗品費 10,000 10,000 52 53 印刷製本費 40,000 40,000 53 54 光熱水料費 1,965 1,965 54 55 支払報酬 660,000 660,000 56 システム保守費 40, 361 40, 361 56 57 研修費 57 58 600,040 600,040 58 支払手数料 59 諸会費 59 60 60,000 60 60,000 雑費 61 管理費計 1, 632, 839 1, 632, 839 61 62 経常費用計 45, 637, 054 1,943,179 1,632,839 49, 213, 072 62 63 評価損益等調整前当期経常増減額 **▲** 2,048,674 261, 821 517, 361 63 1, 269, 492 64 基本財産評価損益等 64 65 当期経常増減額 **▲** 2,048,674 517, 361 **▲** 1, 269, 492 65 66 2 経常外増減の部 66 67 経常外収益 67 (1)経常外収益計 69 69 70 (2) 経常外費用 70 71 経常外費用計 0 71 72 当期経常外増減額 0 0 72 73 195, 135 他会計振替額 ▲ 195, 135 73 0 74 税引前当期一般正味財産増減額 74 1, 853, 539 66, 686 517 361 1, 269, 492 75 法人税、住民税及び事業税 70.000 70,000 75 76 当期一般正味財産増減額 **▲** 1,853,539 66,686 447, 361 **▲** 1, 339, 492 76 77 一般正味財産期首残高 1, 173, 860, 455 **▲** 13, 124 36, 225, 105 1, 210, 072, 436 77 一般正味財産期末残高 1, 172, 006, 916 36, 672, 466 78 79 Ⅱ指定正味財産増減の部 79 80 所蔵資料受贈益 2,000 80 81 当期指定正味財産増減額 2,000 81 82 指定正味財産期首残高 102,000 0 102,000 82 83 指定正味財産期末残高 104,000 0 104,000 83

53, 562

1, 172, 110, 916

36, 672, 466

1, 208, 836, 944

84

84 Ⅲ正味財産期末残高